

前橋第九合唱団第47回演奏会

第九

John Nicholson
Ireland

Ludwig van
Beethoven

ジョン・アイアランド作曲「至上の愛」

ベートーヴェン作曲「交響曲第九番」合唱付

ベートーヴェンの愛溢れる「第九」と共に
ジョン・アイルランドのシンプルで美しく感動的な
「至上の愛」をお楽しみ下さい



Conductor
Takuo Yuasa



指揮 ■ 湯浅 卓雄

ソoprano ■ 高橋 緋

アルト ■ 鳥木 弥生

テノール ■ 横口 達哉

バリトン ■ 須藤 慎吾

管弦楽 ■ 群馬交響楽団

合唱 ■ 前橋第九合唱団

音楽監督: 田島 英子

合唱指導: 山田 哲夫

高田 葉月

大谷 瑞枝



Soprano
Yui TAKAHASHI



Alto
Yayoi TORIKI



Tenor
Tatsuya HIGUCHI



Baritone
Shingo SUDO

2019 **12.8** 日 (1:30pm開場)
2:00pm開演 ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール
SS¥4,500/S¥4,000/A¥3,000/B¥2,500 高校生以下各500円引

託児サービスがございます。 *お一人様500円。(定員15名様)
*予め下記事務局へご予約下さい。

主催 ■ 前橋第九公演実行委員会

お問い合わせ ■ 前橋第九合唱団事務局

〒371-0805 前橋市南町3-37-12
TEL 027-224-7331 / FAX 027-212-3556

後援 ■ 群馬県教育委員会 / 前橋市教育委員会 / 前橋市民音楽連盟

前橋商工会議所 / 上毛新聞社 / FM GUNMA / まえばしCITYエフエム

プレイガイド ■ ベイシア文化ホール(群馬県民会館) / 煥乎堂

PROFILE OF PERFORMERS

出演者のプロフィール

湯浅 卓雄 (ゆあさ・たくお) 指揮



国際的な活躍が目覚しい日本人指揮者一人である湯浅卓雄は、大阪に生まれ、高校卒業と同時にアメリカに留学。シンシナティ大学音楽院作曲理論科を経て、ウィーン国立音楽大学指揮科でハンス・スワロフスキーや、フランコ・フェラーラ、イーゴリ・マルケヴィッチ、ロヴロ・フォン・マタチッチに師事。

1976年 ウィーン・トンキュンストラー管弦楽団を指揮してデビュー。1979年 フィテルベルク国際指揮者コンクールに入賞。欧州各地で着実に実績を重ねる一方、1984年から5年間、群馬交響楽団指揮者を務めた。1989年から1994年までBBCスコットランド交響楽団首席客演指揮者、1997年から2005年まで英国・アルスター管弦楽団首席客演指揮者を歴任。

ロンドン・フィル、フランス国立管、オスロ・フィル、ラハティ響、ベルリン響、シドニー響、ニュージーランド響など各国の主要オーケストラに度々客演している。

1996年、世界有数の流通量を誇る『ナクソス』と専属契約を結び、次々とリリースされるCDにおいても高い評価を獲得している。

高橋 緋 (たかはし・ゆい) ソプラノ



東京藝術大学大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所修了時に奨励賞、優秀賞受賞。第44回新潟県音楽コンクール大賞、第27回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。ウィーンにて研鑽を積む。オペラでは、『愛の妙薬』アディーナ、『ラ・ボエーム』ムゼッタの他、二期会では、『ジューリオ・チェーザレ』クレオパトラ、宮本亜門演出『魔笛』夜の女王、及び『フィガロの結婚』スザンナ、続けて『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビニエッタ等に出演し、伸びやかな高音域と卓越した表現力で高い評価を得ている。コンサート・ソリストとしても、ヴィヴァルディ「グローリア」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「コーヒー・カンタータ」、ベートーヴェン「第九」等出演。また、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」や「題名のない音楽会」に出演し、多方面で活動の場を広げている。本年11月二期会『天国と地獄』ユーリディスで出演予定。二期会会員

樋口 達哉 (ひぐち・たつや) テノール



武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。E・カールソーコンクール最高位受賞。ハンガリー国立歌劇場『ラ・ボエーム』ロドルフォでヨーロッパデビューし、イタリア・ロヴェレート市立歌劇場においても同役で出演。ミラノ・スカラ座でR・ムーティ指揮『運命の力』に出演するなどイタリアを中心に欧州各地で活躍。国内では新国立劇場『ナブッコ』イズマエーレ、二期会『ホフマン物語』題名役、同『トスカ』カヴァラドッシ、同『金閣寺』(宮本亜門演出)柏木、びわ湖・神奈川県民『さまざまよえるオランダ人』エリック、日生劇場『ラ・ボエーム』ロドルフォ等に出演し高い評価を得ている。コンサートでも、モーツアルト及びヴェルディ「レクイエム」など多数出演、トップ・テナーとして活躍を続けている。最新CDは『あこがれ Tiadoro』。オペラ界のスターによるユニット“The JADE”メンバー。本年10月二期会『蝶々夫人』ピンカートンで出演予定。二期会会員

群馬交響楽団 管弦楽

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2018年度までに延べ638万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2015年11月には創立70周年を迎えた。群馬交響楽団は群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。2019年4月より小林研一郎がミュージック・アドバイザーに就任。1966年「朝日・明るい社会賞」、1983年文部大臣「地域文化功労者」団体表彰、1989年 第11回山本有三記念「郷土文化賞」、1994年「日本文化デザイン賞」、1995年「第4回日本生活文化大賞特別賞」、2001年 日本放送協会「関東甲信越 地域放送文化賞」受賞、2017年県民芸術祭40周年記念表彰。

前橋第九合唱団 合唱

1973年に前橋音楽鑑賞会12月例会の「第九演奏会」に出演する合唱団として結成され、今年で47年目を迎える。1977年はビゼーのオペラ「カルメン」の公演のため「第九」は今年で46回目となる。初期には12月の「第九」公演の他に、ベートーヴェンの歌劇「フィデリオ」や、ショスタコーヴィチのオラトリオ「森の歌」等に取り組んだこともある。1992年からは「第九」の前に、ベートーヴェンの「合唱幻想曲」やマスカーニの歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より「オレンジの花は香り」や「復活祭の合唱」等も歌っている。なお、昨年は、メンデルスゾーンのオラトリオ「聖パウロ」より「主よ、神である主よ」を歌った。今回は指揮者の推薦もあり、ジョン・アイアランド作曲「至上の愛」を歌う。当合唱団は外部からの資金援助に頼らず完全に自主運営をしている団体であり、例年5月に新たに結成され、12月の公演をもって解散する。それは、毎年新しい団員を迎えて心をひとつにして「その年の第九」を作るためである。なお、運営は団員有志による「運営委員会」で行われている。第九合唱団としての歴史・団員数・歌唱力について、県内はもとより全国的に評価が高い。

鳥木 弥生 (とりき・やよい) メゾ・ソプラノ



武蔵野音楽大学卒業。フィレンツェ市立歌劇場オペラスタジオで研鑽。平成19年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院オペラ芸術科ディプロマを最高位で取得。東欧圏にてE.オブラスツォワとのリサイタルで活動する。02年フィレンツェ歌劇場公演「ジャンニ・スキッキ」ツィータでオペラデビュー。03年「ノルマ」クロティルデで国内デビュー。その後藤原歌劇団「カルメン」メルセデス、「ランスへの旅」メリベア侯爵夫人、「リゴレット」マッダレーナ、「セビリヤの理髪師」ロジーナ、「カルメン」タイトルロール、レオンカヴァッロ「ラ・ボエーム」(日本初演)ムゼッタ。ピストイア・マンゾーニ劇場「外套」フルゴラ、クレモナ=フェラン歌劇場「ジャミレ」タイトルロール、バルセロナ他の「蝶々夫人」スズキなどで国内外に於いて高い評価を得ている。2015年度岩城宏之音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。

須藤 慎吾 (すどう・しんご) バリトン



国立音楽大学声楽科卒業、同大学大学院修了。第10回オルヴィエート国際オペラコンクール第2位。第37回イタリア声楽コンクールにてシェナ大賞受賞。第42回日伊声楽コンクール第1位ならびに歌曲賞受賞。イタリア各地及び国内で、「マクベス」「リゴレット」タイトルロール、「マノン・レスコー」「オテッロ」イヤーゴ、「ラ・トラヴィアータ」ジェルモン、「カルメン」エスカミーリョ、「道化師」のトニオ、「ルチア」のエンリーコ、「蝶々夫人」のシャープレス、「仮面舞踏会」のレナート、「トスカ」スカルピア、「アイーダ」アモナズロ、「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵、「イル・トロヴァトーレ」ルーナ伯爵、「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「セビリヤの理髪師」フィガロ、「愛の妙薬」ベルコーレ等多数出演。また、NHKニューイヤーオペラコンサートや「第九」、ヴェルディ「レクイエム」のソロも務める。藤原歌劇団団員。

